

2. 目標達成計画

事業所名 グループホームこみち
 作成日 令和 5年 1月 20日

【目標達成計画】

| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
|------|-------|--|--|--|------------|
| 1 | 38 | 日々その人らしい暮らしを支えるケアの実践をするに当たり、コロナ禍で生活の制約があったり、外出の機会、外部のひととのふれあいの減少を今まで大切にしてきたことをできないことによる弊害、認知症の進行。施設の限られた空間の中での活動はなかなか今まで通りにいかない。 | ・認知症になっても人としての存在を否定されることなく安心安全な居場所作り。 ・それぞれが役割を持って暮らすことができる環境作り。 ・認知症終末期に至った利用者様のその人らしさを最後まで支えるチームケアの実践。 | グループホームの存在意義の確認。その【暮らしを支えるとは】を基本に立ち返って再確認とスタッフ間でもう一度チームケアを実践するにはなにが大切であるかを再認識する。 ・情報の取り方も変わってくるがその人らしさとはを常に基本において関わり、見直し、検討、実践する。 ・これまで以上に情報共有を心掛ける。 | 随時 |
| 2 | 23.24 | 利用者1人1人の個性を大切に時間をかけて思いや意向の把握、これまでの暮らしの把握を行いたいのがコロナ禍で、面会時間の制約、人数制限となかなか厳しい面もある。 家族様との面会時間の制約でゆっくり話し合いの場を持つことも限られた。 スタッフ会議も時間短縮をしていて毎月行っているが、勉強会を行うには至っていない。 | | | 随時 |
| 3 | | | | | |
| 4 | | | | | |
| 5 | | | | | |

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。

